



「子どもと一緒に作ってみてください」

とんとんの子育て講座で手作りいちご大福

町つどいの広場とんとんで4月25日、子育て講座が行われ、子育て真っ最中のお母さんなど10人が参加しました。

食育インストラクターの堀泉さんを講師に、幼児期における「おやつ」の意義や与え方を学んだ後、実際にいちご大福を作りました。手に大福の皮がくっつくなど悪戦苦闘しながらも、最後は自分の作った大福に舌鼓を打ちました。

堀さんは「子どもと何でも一緒ということは今しかない。子どもが大きくなったら一緒におやつを作ったり、今を楽しんでください」と話しました。



意外に難しい(?)大福の皮で手がベタベタになる参加者



秋津川河川公園の草刈りをするボランティア参加者

ボランティア約1,500人が河川清掃

第19回秋津川流域大掃除&花いっぱい

益城まちおこし塾(吉村静代代表)が主催する秋津川流域の清掃ボランティアが4月29日行われました。

今年で19回目を迎え、広安子ども会をはじめ、地域住民、企業、各種団体が後援・協力を行ったこの取り組みでは、約1,600人のボランティアが秋津川河川公園を拠点に鉄砂川流域・妙見川流域の清掃を行いました。

防災の炊き出し訓練に参加したひろやす荘施設長の永田恭子さん(惣領1町内)は「ボランティアを通してまちづくりの一員になれた気がします」と話していました。

夏野菜いっぱい採れるかなあ？

民生児童委員・老人会が野菜の苗植えをお手伝い

益城中央小学校校舎南側の菜園で5月19日、2年生児童69人がミニトマトの鉢植えとゴーヤ、ナス、オクラ、キュウリ、ピーマンなど計112本の夏野菜の苗植えを行いました。

また、校区民生児童委員と木山老人クラブ睦会(梅田隆義会長)の8人が参加し、菜園を耕し畝を作ったり、一緒に苗植えを行い、児童に畑作りの手ほどきをしました。

ミニトマトの鉢植えを手早く終わらせた村上穂樺ちゃんは「おばあちゃんと一度植えたことがあるから、上手にできたよ」と得意げに笑顔で話してくれました。



菜園に夏野菜の苗を植える2年生児童



村上穂樺ちゃん



永田恭子さん



堀泉さん

thank you for talking!!

インタビューありがとうございました